

平岡公園ツリーウォッチング H27年2月18日(水) 参加者16名(一般9)

2月は「スノーシューで冬の森を散歩」。公園管理事務所から少し歩くと、スズカケノキ(プラタナス)があります。鈴のように円い実の中を見ると、綿毛がついた小さな種がびっしり詰まっています。世界四大街路樹の1つです。この他にも、2ハルニレ(エルム)、3トチノキ(マロニエ:西洋トチノキ)、4シナノキなど、冬芽を観察しながら冬の森を楽しみました。今日はキタキツネやエゾリスの姿を見ることができて、ラッキーでした。野鳥:ウソヤシメを視認しました。



冬の森は明るくて鳥が良く見えます。



冬の森をスノーシューハイク



ゆうさんが樹木について、詳しく説明をしてくれます。



キタキツネが走った足跡がありました。



スズカケの実: 綿毛の着いた種がびっしり



オオカメノキ: ウサギのような冬芽
これは花芽です。



トチノキの冬芽が大きくなってきた
さわるとべたべた